

BCP 維持管理研究会 Agenda (2013年2月27日)

開催日時: 2月27日(水) 17:00~19:00

場 所: BCAO 神田オフィス

参加者:(後記)

1. 2月度研究テーマ【本日の意見交換】

1.1. ダボス会議GlobalRisk2012について

<レポート紹介>

サプライチェーンにレジリエンスを構築する。

1.2. BCP/BCMの用語解説集作成について

- ①各人から報告
1~2題について報告する。
- ②質疑応答
- ③今後の計画

1.3. 演習の評価項目(追加)について

- ①目的
 - 全組織員が、BCPに示された組織体制や手順書に基づき、インシデント発生時における、自らの役割を理解し共有する。
 - BCPに示された役割の成熟度向上を図り、従業員の安全確保と重要業務の早期復旧に取り組む。
 - 訓練(テスト)演習を通して、BCPの内容を評価・検証し、改善を図り、更に使い易い手順書に更新する。
 - 想定外インシデント発生に対しても、臨機応変な対応ができるように危機管理能力を養う。
- ②演習時の評価
 - 運営に対する評価
 - ・被害想定シナリオは、組織の拠点や環境などと合致していたか?
 - ・演習シナリオは、今回の演習目的・目標に対して、方向性は一致していたか?
 - ・演習実施時に必要なツールやアイテムに不足は無かったか?
 - ・演習運営に対する問題点や課題を抽出し改善する。(参加者からの意見アンケートなど)
 - 設備機器・ドキュメントに対する評価
 - ・事業継続の代替場所や施設は適切か?
 - ・使用した設備機器や備品は、復旧作業に役立ったか? 不足しているものは無いか?
 - ・設備機器は、仕様とおり機能(稼動)し、使用者のスキルに問題点は無かったか?
 - ・事業継続能力向上のために必要な新規設備機器ないか?
 - ・緊急時行動計画や各種ドキュメントに不備や追加など必要ないか?
 - 成熟度(達成状況)に対する評価
 - ・目標復旧時間に対する達成度は?
 - ・組織体制・役割に不足や不備は無かったか?
 - ・演習目標に対する達成レベルは、許容範囲であったか?
臨機応変な危機対応能力、危機の兆候察知能力、情報収集・整理(分析)能力、優先順位(トリアージ)能力、戦略的な対応能力、冷静な状況判断能力 など

《参考資料》

【BCM 教育・訓練(演習)内容と評価方法】

項	区分	訓練内容	訓練目的	評価方法		
				定量的	定性的	
1	研修(気づき・啓蒙)	BCP基礎研修	新入社員を中心にBCPの理解と浸透	受講者数/対象者、理解度テスト	アンケート	
2		e-ラーニング	BCPの必要性や取組み方針の理解	受講者数/対象者、理解度テスト、実施回数	アンケート	
3		クローズドゲーム	災害対応の価値観を組織内で共有	受講者数	アンケート、コーディネータ評価	
4		モックディザスタ	危機対応の重要性認識、及び危機対応能力の向上	受講者数	アンケート、コーディネータ評価	
5		出版物、社外セミナー	BCPに必要な知識の多方面から習得	受講者数	受講報告書、感想文、論文	
6	テスト及び訓練(機能評価・正確性やスピード向上など)	防災備品の管理	備蓄品や品の設置場所、在庫確認、有効性確認及び他拠点との輸送方法確認	欠品数/必要数、輸送時間	保管場所の設置環境、管理サイクル有無	
7		非常用通信機器確認	MCA/衛星携帯、SNSなどの通話可能エリア確認操作方法の習熟度向上	実施数/拠点数、スキル取得者数		
8		自家発電設備動作確認	自家発電設備の機能や能力確認、切替時間短縮	切替え時間、スキル取得者数、	手順書の分かりやすさ	
9		防災訓練	人命安全を中心とした訓練による防災力強化(避難時の時間短縮、救急救命スキル習得など)	受講人数、救命士取得者数 避難時間、集合人数	異常時の『対応状況	
10		安否確認訓練	安否確認システム(Web171/SNS等)の機能確認緊急時の有効性評価	発信時間、スキル取得者数 応答時間/対象者数、受信エラー、最終把握時間		
11		徒歩帰宅訓練	徒歩帰宅手順の検証	実績/予定時間、参加人数	問題点・課題抽出(ルート含む)	
12		参集訓練/籠城訓練	本社や代替場所への参集方法の検証、及び籠城確認	参集時間/対象者数、経験者数	問題点・課題抽出	
13		在宅勤務訓練	在宅勤務の機能や有効性評価・検証(セキュリティ管理の検証)	実施人数、対象部門数	在宅勤務の評価	
14		手順書確認(読み合わせ)	緊急時行動計画書の組織体制や手順・ルールの評価・改善	ドキュメント確認の数	問題点・課題抽出	
15		対策本部立上げ訓練	対策本部の役割認識や設置場所・設備の有効性(本社及び代替場所)	立上げ時間、参集人数	達成度、業務能力、場所の適切性	
16		代替先切替訓練	代替先への切替え確認、及び正確性と時間短縮(代替移動、他部門へ切替など)	切替え時間、実施業務数/予定数	達成度、業務能力	
17		業務継続確認訓練(委託・アウトソーシング)	事業継続部門と委託先・サプライヤとの連携強化、事業継続能力の向上	切替え時間、実施業務数/代替予定数	達成度、業務能力	
18		お互い様連携訓練	互恵契約を締結した企業との連携確認	実施業務数/代替予定数	達成度、業務能力	
19		データリカバリ訓練	バックアップデータのリカバリ復旧、及び正確性と時間短縮	リカバリ復旧時間、スキル取得者数 実施業務数/代替予定数	正確性、ドキュメント評価、バンダー連携	
20		システム切替訓練	システムの切替え機能確認、及び正確性と時間短縮	システム切替え時間、スキル取得者数	正確性、ドキュメント評価、バンダー連携	
21		演習(危機対応能力の向上)	危機管理対応訓練	危機発生時の戦略決定やトリアージの能力向上		評価チェックシート(レベル別)
22			危機広報訓練	報道やプレスに対する対応能力向上(HPアップ含む)	対象者、実施回数	評価チェックシート(レベル別)
23			初動対応訓練(平日編)	発災から初動対応確認(優先対応)と習熟度向上	目標に対する参集時間/対象者数	評価チェックシート(レベル別)
24			初動対応訓練(休日編)	主要要員の参集から初動対応確認(優先対応)(休日・夜間に実施)	目標に対する参集時間/対象者数	評価チェックシート(レベル別)
25	部門間連携訓練		営業/製造/購買/情報システムなど部門間の連携強化	目標時間	評価チェックシート(レベル別)	
26	自治体連携訓練(消防・警察など)		関連公的機関や地域・コミュニティなどとの連携強化緊急対応能力の向上	対象機関一覧	評価チェックシート(レベル別)	
27	総合演習		組織全体の役割・行動や連携確認	目標復旧時間	評価チェックシート(レベル別)	

訓練(演習)評価チェックシート(澤田記)

審判員(評価者) _____

評価項目	確認内容	評価	観察事象
演習運営	シナリオ	・演習レベルと参加者のスキルは合致しているか?	事前の演習内容と参加者スキル一覧との対比
		・今回の演習目標とシナリオの方向性は一致しているか?	事前の演習目標ポイントとシナリオ内容の突合せ
		・演習シナリオは、組織の拠点や業務内容と合致しているか?	事前の組織の拠点確認と業務内容(業務規定)の把握
	演習ツール	・演習に追加すべき設備や備品は無いのか?	演習内容における必要設備一覧確認
		・コミュニケーションに必要なツールは十分であったか?	演習に使用したツールの有効性、使用頻度確認
		・参加者の意見や情報収集方法に問題は無かったか?	情報収集方法の規定と収集状況確認
環境	対策本部設置場所	・停電でも作業可能な意のある場所に設置されているか?	昼間でも必要な明るさが確保できていたか(300LX)
		・大きな地震でも転倒・落下しやすいものは置いていないか?	備品は耐震対策が取られていたか、天井は落下防止がとられているか(聞き込み、実見)
		・本部員が集合しやすい場所か(エレベータ無しでも移動可能)?	外部との出入りが分かりやすく(表示等)、容易に行えるか
	設備機器	・対策本部として活動可能な設備・備品は準備されていたか?	必要な備品リストチェックと現物合わせ
		・準備した設備機器は役立ったか?(仕様と通りに稼働したか?)	規定された手順によって確実に機能したか
		・MCA無線や衛星携帯電話は、対策本部内で通話できているか?	使用状況の確認
ドキュメント	手順書	・事業継続手順書や設備復旧手順書は準備されているか?	各規定、手順書が必要部署、担当部門で作成・維持管理されて最新ののものになっているか
		・安否確認(家族連絡先を含む)の情報入手の手順書はあるか?	全従業員(派遣含む)についての規定があり、維持管理されているか
		・各種手順書に不備・不足はなかったか?	各手順書の改廃訂正履歴の確認
	外部連携	・顧客、取引先の連絡リストは整備されているか?	担当部門にリストが備えられて、管理されているか
		・避難所、医療機関などの場所や連絡リストはあるか?	リスト、場所、行き方(ルート)、連絡担当(双方)が明確になっているか
		・公共インフラの情報は容易に入手できているか?	地域のジョイ右方収集方法、担当が明確になっているか
組織体制	情報入手	・情報整理に多くの時間を費やしていないか?	情報の入手時間(・・時・・分)が明確になって報告されているか
		・重要度やリソース別などに応じて分類・整理されているか?	重要度等の判断基準が明確にされ、判定者が規定されているか
		・アクションプラン作成のために必要情報は入手できているか?	必要な情報項目が設定されているか
	指示命令	・多くの人が一斉に指示命令をしていないか? また一人の責任者に多くの人が報告や指示を仰いでいないか?	報告、指示の系統が代理者も含めて明確に規定され、オープンになっているか
		・現場が遵べきことを明確に指示しているか? また本部員は各自の役割ごとに対応できているか?	上記規定と併せて役割、責任が規定されているか
		・優先事項や重要事項を明確にして指示しているか?	具体的な指示内容の確認
意思決定力	対応優先順位	・緊急対応や業務継続に必要なアクションプランを立案しているか?	目標に対するアクションプランになっているか
		・復旧のための優先順位は正しいか? また優先順位を付けた作業から優先的にできているか?	優先基準に沿って決定されているか
		・重要事項の情報や作業内容の記録はとっているか?	記録が時系列で、重要ポイントが明確に記録され分かりやすくなっているか
	対応時間	・対策本部での意志決定は適切な時間で行なわれているか? (結論を出すのに時間が掛かっていないか?)	目標時間に対する実績時間比較。
		・状況の誤判断による誤指示や対応遅れはないか?	判断遅れやミスの発生件数とそれによる対応遅れ時間
		・ペンディング事項は、進捗管理されているか?	ペンディング事項は明確になっており、対応時期、方法、担当が管理されている状態か
BC対応力	部門間連携	・対策本部内や拠点間の連携はスムーズに行われているか?	情報交換、報告、指示の回数、及びそれらのルートの機能の有効性確認
		・対策本部と業務復旧部隊との間にギャップはないか?	情報交流を持つ場が設けられているか、実施の頻度はどうか
		・現場からタイムリーに情報が上がっているか?	選定基準、判定責任者が明確になっていたか
	事業継続	・事業継続戦略、及びその手順は明確になっているか?	手順書、文書、教育状況の確認
		・BCP発動がされ、目標復旧時間(RTO)は達成できたか?	時間計測
		・訓練中に、通常業務へ大きな影響は無かったか?	

<評価>
5:大変良い 4:良い 2:やや問題あり 1:問題あり 0:未実施/なし